

2020年度 物質・デバイス領域共同研究拠点 研究課題一覧(施設・設備)

課題番号	研究課題	氏名	所属機関
20202001	マイクロ波電磁界中における分子挙動の解析	酒見 大輔	上智大学
20202002	機能性ナノ粒子を用いたドラッグデリバリーシステムの開発	金澤 秀子	慶應義塾大学
20202003	有機・無機ハイブリッド光機能性材料の創製	大古 善久	国立研究開発法人 産業技術総合研究所
20202004	高強度テラヘルツ光照射による分子間相互作用の非線形励起と制御	坪内 雅明	量子科学技術研究開発機構
20202005	高強度赤外光照射による新規物質創成と新規物性発現	永井 正也	大阪大学
20202006	パルスラジオリシス法を用いた非均質反応場等での過渡現象に関する研究	永石 隆二	日本原子力研究開発機構
20202007	高強度テラヘルツ光照射によって誘起される生体高分子の構造と細胞機能の解明	保科 宏道	国立研究開発法人 理化学研究所
20202008	テラヘルツFELをプローブとした光励起半導体キャリアダイナミクスの研究	川瀬 啓悟	量子科学技術研究開発機構
20202009	高温高密度プラズマ生成に向けた配向シリコンナノワイヤターゲットの構造制御	羽原 英明	大阪大学
20202010	テラヘルツFELをもちいた非線形光学応答の研究	中嶋 誠	大阪大学
20202011	印刷プロセス可能な高性能p型およびn型有機トランジスタ材料の創製	矢野 将文	関西大学
20202012-04	質量分析による海洋性貝毒の網羅的解析	津田 正史	高知大学
20202012-05	質量分析による海洋性貝毒の網羅的解析	津田 正史	高知大学
20202013	有機・無機ナノハイブリッド材料の合成及び物性	下村 修	大阪工業大学
20202014	過渡的生体分子相互作用を対象とする合成変調剤の創製	大神田 淳子	信州大学
20202015	二次イオン質量分析器を用いた構造材料および機能性材料における拡散測定	仲村 龍介	大阪府立大学
20202016	有機光エレクトロニクスデバイス応用を指向した高性能有機半導体材料の創製	安田 琢磨	九州大学
20202017	分子内水素結合を形成するN-(1H-インドール-2-イルメチリデン)アニリン類の光学特性	種田 将嗣	大阪教育大学
20202018	ドナー・アクセプター構造を鍵とするメカノクロミック発光の系統的研究	石井 努	久留米工業高等専門学校
20202019	自己会合を鍵とする室温リン光材料群の系統的开发	石井 努	久留米工業高等専門学校
20202020	二次元原子膜材料の機能開発	吾郷 浩樹	九州大学
20202021	Turn-on化学発光性アクリジニウムエステルの開発	中園 学	九州大学

20202022	金属錯体触媒を用いた水の可視光完全分解の研究	酒井 健	九州大学
20202023	微細多孔材料を用いた細胞分離手法の開発	三浦 佳子	九州大学
20202024	森林生物資源の新規生理活性機能解明とその応用	清水 邦義	九州大学